



# ボリュームがオフライン状態になった場合の診断処置の実施

## Active IQ Unified Manager 9.7

NetApp  
April 17, 2024

# 目次

ボリュームがオフライン状態になった場合の診断処置の実施 .....	1
作業を開始する前に .....	1
このタスクについて .....	1
選択肢 .....	1
ボリュームのオフライン状態の原因がホストノードの停止であるかどうかを判別します .....	1
ボリュームのオフライン状態とその SVM の停止の原因がノードの停止であるかどうかの判別 .....	3
ボリュームのオフライン状態の原因がアグリゲート内の破損ディスクであるかどうかを判別しています ..	4

# ボリュームがオフライン状態になった場合の診断処置の実施

オフラインと報告されたボリュームのボリューム / 健全性の詳細ページに移動したら、ボリュームのオフライン状態を診断するのに役立つ追加情報を検索できます。

## 作業を開始する前に

オペレータ、アプリケーション管理者、またはストレージ管理者のロールが必要です。

## このタスクについて

オフラインと報告されたボリュームが、意図的にオフラインにされたのではない場合は、いくつかの理由が考えられます。

オフラインボリュームのボリューム / 健全性の詳細ページから他のページやペインに移動して、考えられる原因を確認するかどうかを確認することができます。

## 選択肢

- ボリューム / 健全性 \* の詳細ページのリンクをクリックして、ボリュームのオフライン状態の原因が、ホストノードの停止およびその HA ペアパートナーへのストレージフェイルオーバーの失敗であるかどうかを確認します。

を参照してください [ボリュームのオフライン状態の原因がノードの停止であるかどうかを判別します](#)。

- ボリューム / 健全性 \* の詳細ページのリンクをクリックして、ボリュームがオフラインで、その SVM のルートボリュームをホストしているノードが停止したためにホストしている Storage Virtual Machine (SVM) が停止していないかを確認します。

を参照してください [ボリュームのオフライン状態と SVM の停止の原因がノードの停止であるかどうかの判別](#)。

- ボリューム / 健全性 \* の詳細ページのリンクをクリックして、ボリュームがオフラインになっている原因がホストアグリゲート内の破損ディスクであるかどうかを確認します。

を参照してください [ボリュームのオフライン状態の原因がアグリゲート内の破損ディスクであるかどうかを判別しています](#)。

## ボリュームのオフライン状態の原因がホストノードの停止であるかどうかを判別します

Unified Manager Web UI を使用して、ボリュームがオフラインになっている原因が、ボリュームのホストノードの停止およびその HA ペアパートナーへのストレージフェイルオーバーの失敗であるかどうかを確認することができます。

## 作業を開始する前に

オペレータ、アプリケーション管理者、またはストレージ管理者のロールが必要です。

## このタスクについて

ボリュームのオフライン状態の原因が、ホストノードの障害とその後のストレージフェイルオーバーの失敗であるかどうかを判別するには、次の手順を実行します。


## 手順

1. オフラインボリュームの「 \* Volume/Health \* details 」ページの「 \* Related Devices \* 」ペインに表示されたハイパーテキストリンクを探してクリックします。


Storage VM / Health の詳細ページには、オフラインボリュームのホスト Storage Virtual Machine （ SVM ）に関する情報が表示されます。

2. Storage VM/Health \* の詳細ページの \* Related Devices \* ペインで、 Volumes の下に表示されるハイパーテキストリンクを探してクリックします。

Health ： All Volumes ビューには、 SVM でホストされているすべてのボリュームに関する情報が表形式で表示されます。

3. [ \* 正常性：すべてのボリューム \* 表示状態 ] 列ヘッダーで、フィルタシンボルをクリックします  をクリックし、オプション \* Offline \* を選択します。

オフライン状態の SVM ボリュームのみが表示されます。

4. [正常性：すべてのボリューム]ビューで、グリッド記号をクリックします  をクリックし、オプション \* Cluster Nodes \* を選択します。

グリッド選択ボックスをスクロールして \* Cluster Nodes \* オプションを探します。

ボリュームインベントリに Cluster Nodes 列が追加され、各オフラインボリュームをホストするノードの名前が表示されます。

5. \* Health ： All Volumes \* ビューでオフラインボリュームのリストを探し、そのクラスタノード列でホストノードの名前をクリックします。

クラスタ / 健全性の詳細ページのノードタブには、ホストノードが属している HA ペアの状態が表示されます。ホストノードの状態とクラスタフェイルオーバー処理の成功を示すメッセージが表示されます。

## 完了後

ボリュームのオフライン状態の原因が、そのホストノードの停止および HA ペアパートナーへのストレージフェイルオーバーの失敗であることを確認したら、適切な管理者またはオペレータに連絡して、停止したノードの手動による再起動とストレージフェイルオーバーの問題の解決を依頼します。

# ボリュームのオフライン状態とその SVM の停止の原因がノードの停止であるかどうかの判別

Unified Manager Web UI を使用して、ボリュームがオフラインになっている原因が、そのホスト Storage Virtual Machine (SVM) のルートボリュームをホストするノードの停止に起因して SVM が停止したためであるかどうかを確認することができます。

## 作業を開始する前に

オペレータ、アプリケーション管理者、またはストレージ管理者のロールが必要です。


## このタスクについて

ボリュームのオフライン状態の原因が、そのホスト SVM のルートボリュームをホストするノードの停止に起因する SVM の停止であるかどうかを判別するには、次の手順を実行します。



## 手順

1. オフラインボリュームの「\* Volume/Health \* details」ページの「\* Related Devices \*」ペインに表示されたハイパーテキストリンクを探してクリックします。

Storage VM/Health の詳細ページには、ホスト SVM の「Running」または「's's'」のステータスが表示されます。SVM のステータスが「実行中」である場合は、ボリュームのオフライン状態の原因が、その SVM のルートボリュームをホストするノードの停止ではないことがわかります。

2. SVM のステータスが stopped になっていることを確認するには、\* SVM の表示 \* をクリックして、停止しているホスト SVM の原因を特定します。
3. [\* Health: All Storage VMs]ビューSVM列ヘッダーで、フィルタ記号をクリックします  停止している SVM の名前を入力します。

その SVM の情報が表形式で表示されます。

4. [\* Health: All Storage VMs] ビューで、 をクリックします  次に、オプション \* Root Volume \* を選択します。

SVM インベントリにルートボリューム列が追加され、停止している SVM のルートボリュームの名前が表示されます。

5. Root Volume 列で、ルートボリュームの名前をクリックして、そのボリュームの \* Storage VM / Health \* の詳細ページを表示します。

SVM ルートボリュームのステータスが（オンライン）の場合は、元のボリュームのオフライン状態の原因が、その SVM ルートボリュームをホストするノードの停止ではないことがわかります。

6. SVMルートボリュームのステータスが（オフライン）の場合は、SVMルートボリュームの\* Volume/Health 詳細ページの Related Devices \*ペインに表示されたハイパーテキストリンクを探してクリックします。
7. Aggregate の「\* Aggregate/Health \* details」ページの「\* Related Devices \*」ペインに表示されているハイパーテキストリンクを探してクリックします。

クラスタ / 健全性の詳細ページのノードタブには、SVM ルートボリュームのホストノードが属しているノードの HA ペアの状態が表示されます。ノードの状態が画面に示されます。

## 完了後

ボリュームのオフライン状態の原因が、そのボリュームのホスト SVM のオフライン状態であり、さらにその状態の原因が SVM のルートボリュームをホストするノードの停止であることを確認したら、適切な管理者またはオペレータに連絡して、停止したノードを手動で再起動するように依頼します。

## ボリュームのオフライン状態の原因がアグリゲート内の破損ディスクであるかどうかを判別しています

Unified Manager Web UI を使用して、ボリュームがオフラインになっている原因が、RAID ディスクの問題によりそのホストアグリゲートがオフラインになったためであるかどうかを確認することができます。

### 作業を開始する前に

オペレータ、アプリケーション管理者、またはストレージ管理者のロールが必要です。

### このタスクについて

ボリュームのオフライン状態の原因が、RAID ディスクの問題によりホストアグリゲートがオフラインになったためであるかどうかを判別するには、次の手順を実行します。

### 手順

1. 「 \* Volume/Health \* details 」 ページの 「 Aggregate 」 （アグリゲート）に表示されているハイパーテキストリンクを探してクリックします。

アグリゲート / 健全性の詳細ページに、ホストアグリゲートのオンラインまたはオフラインのステータスが表示されます。アグリゲートのステータスが「オンライン」の場合、RAID ディスクの問題は、オフラインになっているボリュームの原因ではありません。

2. アグリゲートのステータスがオフラインの場合は、 \* ディスク情報 \* をクリックし、 \* ディスク情報 \* タブの \* イベント \* リストで破損ディスクイベントを探します。
3. 破損ディスクをさらに特定するには、 **[Related Devices** （関連デバイス）] ペインの [Node （ノード）] に表示されるハイパーテキストリンクをクリックします。

クラスタ / 健全性の詳細ページが表示されます。

4. [ \* ディスク ] をクリックし、 [ \* フィルタ \* ] ペインで [ \* 破損 \* ] を選択して、破損状態のすべてのディスクを一覧表示します。

破損状態のディスクが原因でホストアグリゲートがオフラインになった場合は、「 Impacted Aggregate 」 列にアグリゲートの名前が表示されます。

## 完了後

ボリュームのオフライン状態の原因が、RAID ディスクの破損とそれによるホストアグリゲートのオフライン状態であることを確認したら、適切な管理者またはオペレータに連絡し、手動による破損ディスクの交換とアグリゲートをオンラインに戻す処理を依頼します。

## 著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。